

■平成30年度定時制のページ⑥

<12月・1月>

1 進路講話が行われました

12月14日（金）、1～2年生を対象として進路講話が行われました。講師には本校学校評議員の黒元浩志氏をお招きしました。「人生とんとん」と題したこの講話で、黒元さんは自分の歩んできた時代の変遷と母校である滝川高校の歩みを紹介されました。そして、滝高で何を学ぶか、卒業後社会で求められることやこれから何をなすべきかなど、人生訓を交えながら本校生徒にエールを込めて語っていただきました。



2 防犯講話が行われました

12月18日（火）、滝川警察署生活安全課から講師をお招きして「防犯講話」が行われました。前半はビデオ教材を利用して、SNSに関するトラブルなどについて学習しました。後半は護身術について、実際に体を使って体験しました。



3 卒業考査と「卒業生を送る会」が行われました

1月29（火）～30日（水）、3修制3年生と4年生の卒業考査が実施されました。3年生は23日（水）～24日（木）にも通信制の終末試験があり、大変だったと思います。定時制の場合、卒業するまでには普通4年間かかりますが、通信制を利用する3修制コースなら3年間で卒業することができます。

卒業考査の翌日31日（木）はホテルスエヒロを会場に、4年生7名、3年生1名、合計8名の卒業予定生徒への「卒業生を送る会」が行われました。



生徒会長の挨拶、校長先生の挨拶と乾杯、そして会食と歓談。思い出話に花が咲きました。

続いて学年対抗のゲームが行われました。勝ち抜きあっち向いてホイや格付けチェック、クイズ、ビンゴなどそれぞれ大いに盛り上がりました。次に入学からの学校行事や学校生活、部活動の様子など学校生活を振り返った思い出のスライドが上映されると、「こんなこともあったね」「恥ずかしい！」という声も聞こえてきました。

会の終わりには各学年の在校生代表から卒業生に感謝の言葉が贈られ、卒業生ひとり一人からの挨拶があり、「ここでなければ学校をやめていたかも知れない」、「4年間育ててくれてありがとうございました」、「定時制で学んで良かった」などそれぞれが思いをこめてスピーチしてくれました。最後に生徒会執行部から卒業生に花束が渡され、教頭先生の乾杯で楽しい会はお開きとなりました。

卒業式は3月1日（金）に行われます。

